

ガバナー月信



県立奥只見レクリエーション都市公園「根小屋 花と緑と雪の里」芝桜公園にて

月信6月号

- ① ガバナーメッセージ
- ② 中条胎内RC創立30周年記念式典
- ③ 米山記念奨学生オリエンテーション・歓迎会
- ④ 高田東RC創立55周年記念並びに台湾板橋東區扶輪社姉妹クラブ更新式
- ⑤ パキスタン・カラチの浄水プラント設置報告
- ⑥ 地区研修委員会
- ⑦ 財団委員会通信
- ⑧ 地区主要行事予定(6月・7月)
- ⑨ 新入会員紹介・訃報
- ⑩ コーディネーターニュース
- ⑪ ハイライトよねやま

国際ロータリー第2560地区
2023-24年度

米山ガバナー事務所

〒951-8061 新潟市中央区西堀通七番町1574
ホテルイタリア軒B1
TEL: 025-222-2561 FAX: 025-222-2565



ガバナー一年度を終えるにあたって

2023-24 年度 ガバナー

米山 忠俊 (三条北 RC)

青葉若葉の時期を迎え、ガバナーの任期も残り一か月となりました。2560 地区のガバナーとしてやり残したことはないか、自問自答の日々を送っています。

ガバナーに任命されてからの 2 年間は、勉強しなければならないことがとても多く、毎日新しい情報をインプットすることに必死でした。たくさんの研修会に参加させていただき、学びの中で自分のできること、すべきことは何なのかずっと考えていました。

ガバナーになってからの毎日は手探り状態で、一意専心の思いで邁進してまいりましたが、数多くの不手際がありご迷惑をおかけする場面もあったと思います。不器用な私をフォローしてくれている皆さん、ありがとうございました。

しかし、こんな私でも大成功だったと確信している行事が一つあります。それは、クラブ公式訪問です。何度もしている話なので、皆さん耳にタコだとは思いますが、私のガバナーになったらやりたいことの第一位が「すべてのクラブを対面で回ること。」でした。昨年 5 月にコロナが 5 類感染症に引き下げられたことも、私のクラブ訪問を後押ししてくれました。すべてのクラブを訪問させていただき、皆さんの顔を見て皆さんの声を聴けたことは、何物にも代えがたい素晴らしい経験です。全クラブ訪問に際して、苦勞をされたのが、各分区のガバナー補佐です。訪問前の事前準備はとても大変だったと思います、本当にありがとうございました。

ロータリーの主役は、一つひとつのクラブであり、一人ひとりのロータリアンです。その主役の皆さんに会えたことは私の一生の宝物です。ありがとうございました。



最後のガバナー補佐会議



糸魚川 RC 訪問時の翡翠館にて



十日町 RC にて十日町小唄熱唱



十日町小唄で踊るロータリアン



中条胎内 RC 創立 30 周年記念式典を終えて

中条胎内ロータリークラブ
会長
丹呉 寿和

中条胎内ロータリークラブ創立 30 周年記念式典・祝賀会を令和 6 年 4 月 20 日、中条グランドホテルで開催させていただきました。

胎内市長をはじめご来賓の方々、RI 第 2560 地区内外より 155 名のロータリアンの皆様に参加登録、ご臨席を賜りました。

当事業開催にあたり「中条胎内ロータリークラブならではのおもてなし」を考えながら、約 1 年間、クラブ一丸となり準備を進め、前日から色とりどりのバルーンで会場を装飾し、当日は会員 39 名全員出席でご来訪の皆様をお迎えしました。

記念式典では、井畑胎内市長、RI 第 2560 地区米山忠俊ガバナー、スポンサークラブである中条ロータリークラブ佐藤昭会長よりご祝辞をいただいた後、記念事業として令和 5 年 11 月 18 日に地域防災力の向上をはかる目的で実施され、高い評価をいただいた「地域の為の防災セミナー」の事業報告を行い、併せて近年激甚化する自然災害への備えとして「災害対策用防災プライベートテント」を胎内市へ贈呈しました。

続く記念講演では「ポールハリスとロータリー」の演題で、講談師の五代目宝井琴鶴氏による迫力ある講談をご体験いただきながら、ロータリーの歴史を学んでいただきました。

その後の祝賀会では、新発田市出身の歌手、桑名シオンさんやロータリー会員主体のジャズバンドの歌と演奏、そして当クラブ女性会員による「お・も・て・な・しスペシャル」と銘打ったダンスが披露されると会場は大いに盛り上がりました。コロナ禍でロータリー活動も大きな影響を受けましたが、賑やかに楽しい時を過ごすことが出来、あらためてロータリーの素晴らしさを感じるとともに、ご臨席いただいたご来賓の皆様、ロータリアンの皆様のおかげと会員一同、心より感謝申し上げます。

この記念すべき日を節目として、30 年の歴史への感謝の気持ちを次世代に繋ぐための行動に移し、未来に向け新たな一歩を踏み出して参る所存です。今後もより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。







2024 学年度米山記念奨学生 オリエンテーション・歓迎会報告

米山記念奨学委員会
奨学生選考委員会
委員

茂岡 与士栄 (新潟中央 RC)

地区ロータリアンの皆さまには、日頃より地区米山記念奨学委員会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る4月20日(土)、ANAクラウンプラザホテル新潟にて、新奨学生、カウンセラー、各大学の指導教員をお招きし、2024学年度米山記念奨学生オリエンテーション並びに歓迎会を開催いたしました。当日は米山奨学生26名、カウンセラー22名、各大学の指導教員7名、学友会2名、米山奨学委員15名の合計72名で開催することができました。

あいにく米山ガバナーは他行事の為欠席でしたがビデオメッセージで新しく奨学生になろうとする学生とカウンセラーに祝辞を頂き、学生、カウンセラーは緊張した様子でメッセージを聞いていました。

続いて渡邊嘉子米山記念奨学委員長より、確約書にサインをして初めて奨学生になれる事、そして奨学生には我々米山記念奨学委員会は全力で奨学生を応援します、と力強い挨拶がありました。

続いてオリエンテーションに移り、カウンセラー・ハンドブックに沿って織戸委員より、ロータリーの発祥から米山記念奨学事業の歴史や特徴、例会出席時のエチケット、災害時の注意、学友会について、確約事項の説明等様々な説明がありました。確約書の本人署名、桜をモチーフとした奨学生バッジ贈呈、最後に記念写真の撮影でオリエンテーションを締め括りました。

その後、オリエンテーションの時とは打って変わって緊張もほぐれた笑顔の新奨学生、新カウンセラー、指導教員、米山奨学委員と懇親会に移りました。奨学生、カウンセラー、指導教員のスピーチなど様々な催しがありオリエンテーション・歓迎会を無事終える事が出来ました。

最後になりますが、新しく奨学金を受取る奨学生、及び継続する奨学生に温かいご支援と、今後も米山記念奨学事業に対してご理解とご協力を承りますようお願いを申し上げ、報告とさせていただきます。





高田東ロータリークラブ創立55周年式典 及び姉妹クラブ更新式 遠方より友を迎えて

高田東ロータリークラブ
会長

滝沢 一成

2024年5月12日高田東ロータリークラブは、創立55周年式典並びに姉妹クラブ台湾板橋東區扶輪社との更新式を行いました。板橋東區扶輪社の皆様だけではなく、マレーシアからもグローバル補助金事業を報告に RC of bandar Utama の皆様がおいでくださり、国際色豊かな式典となりました。

当クラブは1968年12月RI加盟認証を受け、翌1969年6月29日高田RCをスポンサークラブとして発足いたしました。爾来55年諸先輩が奉仕の理想のもと様々な活動を実践してまいりました。

半世紀を超える当クラブの歴史の中で培った社会貢献への志、厚い友情の育みは私たちにとって大切なレガシーであり、それを分かち合える友が世界にいることは掛け替えのないレジェンドです。

55年という年月は長く、チャーターメンバーは一人だけとなりましたが、これからも私たちは発足時の初心を忘れず邁進する決意です。

二日目13日は海外からの皆様と共に、長野県小布施町、長野市善光寺などを観光し、夜は赤倉の高原ホテルにて「さよならパーティ」を賑々しく行いました。三日目遠く野尻湖に沸き立つ雲海を見下ろす素晴らしい朝、旅立つ台湾、マレーシアそれぞれの皆さまを見送りすべての日程を終えました。

「有朋自遠方来 不亦樂乎」（孔子）

朋有あり遠方より来る、亦た楽しからずや。同じ志をもつ友人が遠くからやってきて一緒に語り合うことはなんと楽しいことだろう。まさにその通りの二日間となりました。





パキスタン・カラチの 浄水プラント設置報告

ロータリー財団委員会
寄付・資金・ポリオプラス委員会
委員長

高坂 光一 (高田 RC)

・はじめに

2024年4月21日、パキスタン・カラチから約100km離れた歴史都市 THATTA (タッター) にある保健施設で一つの浄水プラントが開所式を迎えました。

この施設はプラントを設置するという事で地元のロータリークラブが寄付を募り修復を進め、当日は地元副知事、近隣2地区のガバナー他、大勢の皆さんが開所を喜ばれたそうです。この様子は地元新聞にも取り上げられました。



・浄水プラントを設置した理由

私は、2014年にチーム POLIO Japan の仲間に加えていただきポリオ根絶活動に参加するようになりました。インドの活動を経て2019年からパキスタン・カラチでポリオ根絶活動に参加していますが、初めてカラチを訪れた際に「ここには基本的衛生環境の整備が必要」と感じ、以降参加する度にその想いを高めてきました。

今回、この浄水プラントの設置に手を挙げたのは、今年1月に訪問したカラチ郊外ミラプール・サルコという農村地帯で「藻が漂う濁った池の水を飲用に利用、井戸で汲み上げた水は塩分が混ざり飲用に適さないので農作物に使用している」と村の方に聞き「感染症予防にはきれいな水が不可欠！この人たちに、きれいな水を提供したい」「思っただけでいても仕方ない、とりあえずやろう」という思いからです。

・水貧国のパキスタン、追いつかないインフラ整備

パキスタンは2016年のJETRO「パキスタン BOP 層実態調査レポート」にも「水貧国のパキスタン」と記され、日本人にとって蛇口をひねれば出る安心な水が、この国では絶対的に不足していることを知りました。この水不足はカラチも例外ではなく、移民流民を含めた急速な人口増で推定3000万人を超えるパキスタン最大のこの街では毎日30億ℓ以上の水が不足しているようです。もちろん、行政も上下水道整備や浄水プラント設置を進めているのですが急拡大する需要に追いつか

ないことに加え、電力供給不足も重なり、あるプラントでは1日3時間給水というように水不足は常態化しているようです。これでは手を洗う、歯を磨くという習慣は彼らにとって考えられず水に関して基本的衛生の確保は難しい現状と感じました。

・もう一つのプラント整備の意義

活動をしていると、投与拒否をされることも度々あります。拒否理由は宗教上、親の心情等様々のようですが、「自分達が本当に必要な水・医療・教育を差し置いて、ワクチン投与だけ強制的に行う」という政府に対する不満もあるように感じました。

今回の浄水プラントが、この地域の不満を少しでも和らげ、更に「ロータリーは自分たちにきれいな水を提供してくれる良い存在」と信用が生まれ、その結果「ロータリーのすることならワクチン投与に協力するか」という意識が芽生えることに結びつき、ロータリーだけではなく現地ポリオワーカーの方々の活動環境の改善に少しでも役立つよう希望を持っています。

・活動に参加する中で気がついたこと

この活動に参加して多くの知り合いが増えていたことに驚きました。「ロータリーはきっかけと出会いの場」その言葉を胸に刻み、これからもロータリーを楽しんでいきたいと思えます。

・結びに

浄水プラント設置に対しご賛同いただいた、米山忠俊ガバナー（三条北）・武田 真さん（水原）・大澤 力さん（新潟西）・伊勢みずほさん（特別寄付）に心より感謝申し上げます。



水源はこの池と、塩分の混ざった井戸水のみ ミラプール・サルコ (カラチ郊外農村地帯の村)



藻の浮かんだ水 (飲用)



塩分が混ざる井戸水 (非飲用)



付近を流れる川 (洗濯等生活用水)

設置された浄水プラント

設置場所: THATTA カラチ市から約 100km離れた歴史都市



給水栓 (通り沿い誰でも使用可能)



浄水設備 (盗難防止のため敷地内)

設置銘板拡大

Rotary

(訳)
この浄水プラントは、患者、介護者、そしてタッタの薬局周辺の地域社会に贈られました

This Water Filtration Plant is generously gifted to the patients, care givers & local community around

Town Dispensary, Thatta

(訳)
このプラントは、日本のロータリアンの温かい支援により設置されました

This Water filtration plant has been installed with the kind support from the Rotarians of Japan.

RID 2560			
米山 忠俊	三島北RC	Tadatoshi Yoneyama	Rotary Club of Sanjyo North
大澤 力	新潟西RC	Tsutomu Osawa	Rotary Club of Niigata Nishi
武田 真	水原RC	Makoto Takeda	Rotary Club of Suibara
高坂 光一	高田RC	Kouichi Kousaka	Rotary Club of Takada
伊勢 みずほ	特別寄付	Mizuho Ise	Special Donations

設置にご協力いただいた方々の氏名・所属クラブ

プラント開所を伝える新聞記事

訪問メンバー (中央)



Solar Water Filtration Plant Inaugurated At Government Dispensary Thatta With Assistance From Japanese Rotarians

THATTA. In a significant development aimed at addressing water scarcity and ensuring clean drinking water access, a solar water filtration plant has been successfully installed at the Government Dispensary in Thatta. The inauguration ceremony, held on April 21, 2024, marked a pivotal moment in the community's efforts towards sustainable development.

The water filtration plant was jointly inaugurated by Trustee Aziz Memon, Past District Governor Naobisa "Karry" Kashihata, and Deputy Commissioner of Thatta, Manawar Soomro. The ceremony witnessed the esteemed presence of District Health Officer Thatta, Safdar Ali Shah, and the Emergency Operations Centre (EOC) Sindh Focal Person, Dr. Ahmed Ali Shaikh.

Notably, the event was graced by the participation of eight Japanese Rotarians, highlighting the collaborative efforts between the Rotarians from Japan and the local Rotary Clubs of Maki and Gharo. This joint initiative signifies the spirit of international cooperation and solidarity in addressing pressing community needs. The newly inaugurated solar water filtration plant is expected to significantly improve access to clean drinking water for the residents of Thatta and surrounding areas. It stands as a testament to the dedication of



浄水された水を飲む
パキスタン ポリオプラス委員長

アジズ・メモン氏 (下段)



ガバナー補佐研修パート 3

地区研修委員会 副委員長
研修小委員会 委員長
地区研修チーム
関川 博 (三条 RC)

南雲年度ガバナー補佐の総意に基づき、ガバナー補佐研修パート3を5月1日に実施いたしました。米山年度地区研修委員会としては、南雲年度ガバナー補佐を対象にガバナー補佐研修パート1を2023年8月19日に実施、パート2を同年10月1日に実施いたしました。パート1では、ガバナー補佐の基本として、従前のIM開催とガバナー公式訪問随行をメインとするだけではなく、「担当クラブを支援する」ことが本来の任務であるという内容で実施し、パート2では、「ガバナー補佐の役割」を深掘りし、必須任務のひとつである担当クラブの「クラブ協議会」への参加をシミュレーションするという内容でした。

ガバナー補佐の役割は、クラブへ寄り添い、クラブ支援としてガバナー組織およびガバナーとの橋渡しを行うという大役ですが、その中でもクラブ協議会へ参加し、クラブの現況を把握しガバナーへ公式訪問前に報告するという流れは、体験により理解を深めると考えました。またガバナー補佐全員よりパート2で行ったシミュレーションを更に体験したいとご意見を頂戴し、再度その部分だけを全員が体験できる「模擬クラブ協議会」開催を目的として今回、予定になかったパート3として実施いたしました。

開催に際し、模擬クラブ協議会の資料として架空クラブの「お伺い書」と「現況報告書」を事前にお配りし、当日はその内容を基にクラブ協議会を開催する仕立てにいたしました。

まずは高橋地区研修チームリーダーがガバナー補佐役、私がクラブ会長役でクラブ協議会の進め方や、ガバナー補佐としての振る舞いを実演し、その後分区毎に順送りでガバナー補佐役とクラブ会長役の両方の立ち位置が経験できる仕立てにいたしました。

ガバナー補佐の皆様は、ロータリー経験の長い皆様であり、ここまでの間ガバナー補佐候補として十分に研修や会議を経験してこられただけあって、現実的であり実践さながらの展開に、高橋地区研修チームリーダーともども付け加えることは一つもありませんでした。

終了後も、みなさんより自信になったとの評価をいただき、やはり座学より経験するラーニングそしてファシリテーションの有効性を今回も感じた次第です。



また、別件ですが研修の冒頭、高橋地区研修チームリーダーよりアーチック R I 会長より提言されている「ロータリー 3 年間目標と計画」の説明がなされました。今までのクラブにおける 3 年間の実績を数値化し 6 月 30 日まで報告することや、今後クラブセントラルにクラブ目標の入力が必須となることなどから、今後一層クラブ支援が必要だと緊張感が走りました。



模擬 伺い書と現況報告書



高橋地区研修チームリーダーより 3 年目標と計画説明



模擬 高橋ガバナー補佐役と関川クラブ会長役



模擬 ガバナー補佐同士で実施

ガバナー補佐役とクラブ会長役をそれぞれ経験し、南雲ガバナーエレクトの講評で終了いたしました。

第 2560 地区 2023-24 年度 4 月末 会員数報告

R	C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数				
				2023年 7月1日	4月末 会員数	うち女性 増減		
第1分区 (9クラブ)				-	378	385	41	7
		3	33.0%	89	88	1	-1	
		4	20.5%	39	39	9	0	
		4	24.2%	31	33	1	2	
		4	96.0%	48	50	3	2	
		4	23.1%	38	39	5	1	
		3	25.0%	25	24	2	-1	
		4	4.4%	45	45	5	0	
		4	48.7%	37	39	9	2	
		4	28.6%	26	28	6	2	
第2分区 (9クラブ)				-	436	450	30	15
		4	32.9%	78	82	3	4	
		4	17.5%	61	62	7	1	
		4	35.3%	114	116	8	2	
		2	80.0%	5	5	0	0	
		4	42.6%	40	47	2	7	
		4	12.8%	36	39	3	3	
		4	36.1%	37	36	1	-1	
		3	38.1%	22	21	0	-1	
		4	53.7%	43	42	6	0	
第3分区 (5クラブ)				-	91	94	6	3
		4	20.0%	15	15	1	0	
		4	40.0%	12	15	0	3	
		4	27.3%	32	32	1	0	
		4	37.0%	26	27	4	1	
		3	0.0%	6	5	0	-1	
第4分区 (11クラブ)				-	364	365	31	1
		4	10.9%	53	55	0	2	
		3	7.5%	39	40	3	1	
		4	10.3%	29	29	4	0	
		3	20.0%	42	40	3	-2	
		4	68.8%	31	32	4	1	
		3	5.0%	20	20	1	0	
		4	4.0%	28	25	3	-3	
		4	13.0%	52	54	3	2	
		3	7.1%	27	28	4	1	
		4	16.7%	6	6	2	0	
		3	19.4%	37	36	4	-1	

R	C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数				
				2023年 7月1日	4月末 会員数	うち女性 増減		
第5分区 (7クラブ)				-	287	302	30	15
		4	66.7%	46	48	5	2	
		4	2.1%	42	48	0	6	
		3	25.9%	54	58	9	4	
		3	20.0%	40	42	2	2	
		4	9.5%	21	21	1	0	
		4	18.0%	48	50	3	2	
		3	25.7%	36	35	10	-1	
第6分区 (6クラブ)				-	125	121	8	-4
		3	30.0%	31	30	3	-1	
		4	14.3%	31	28	2	-3	
		4	14.8%	26	27	3	1	
		3	0.0%	15	14	0	-1	
		4	28.6%	14	14	0	0	
		5	12.5%	8	8	0	0	
第7分区 (7クラブ)				-	309	310	20	1
		4	32.9%	68	70	4	2	
		4	34.7%	72	75	6	3	
		4	11.8%	32	34	1	2	
		4	95.1%	43	42	3	-1	
		4	58.8%	36	34	2	-2	
		4	53.8%	25	26	0	1	
		3	82.8%	33	29	4	-4	

クラブ数	54 クラブ
7月1日会員数	1,990 人
4月末会員数	2,027 人
女性会員数	166 人
純増減会員数	37 人
My Rotaryアカウント登録率	29.6 %

地区主要行事予定

2024年5月24日現在

年	月	日	行 事	会 場	
2024年 (R6) 米山年度	6月	ロータリー親睦活動月間			
		1	(土)	南雲年度 地区研修・協議会	アオーレ長岡
		6	(木)	全国米山記念奨学委員長セミナー	東京都内
		8~9	(土~水)	第16回全国RYLA研究会	福島
		15~16	(土~水)	第11回全国IA研究会	神戸
		16	(日)	ロータリー財団 学友会総会	ホテルイタリア軒
		22	(土)	第4回派遣学生オリエンテーション	燕三条地場産業振興センター
		22	(土)	派遣学生壮行会、受入学生お別れ会	燕三条地場産業振興センター
		22	(土)	ローターアクト地区大納会	ホテルニューオータニ長岡
		29	(土)	米山年度感謝の集い	銭心亭おゝ乃
2024年 (R6) 南雲年度	7月	母子の健康月間			
		1	(月)	第1回ガバナー会議/ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	東京プリンスホテル
		6	(土)	危機管理委員会	ホテルオークラ新潟
		7	(日)	全国青少年交換委員長会議	AP日本橋+ZOOM
		19~20	(金~土)	インターアクト年次大会 (ホストクラブ:新発田中央RC)	月岡温泉 ホテルひさご荘
		22~23	(月~火)	短期交換学生研修旅行	佐渡
		20	(土)	クラブ活性化セミナー (会員増強セミナー)	ホテルオークラ新潟
		27	(土)	第1回ロータリー財団セミナー	ANAクラウンプラザホテル新潟
		27	(土)	新井妙高RAC創立50周年記念式典	デュオ・セレソン

【新入会員】

(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
新潟万代	星野 英明	2024.04.01	(株)新潟グランドホテル	取締役 副総支配人	ホテル
直江津	大嶋 正寛	2024.04.09	株式会社 大島組	代表取締役	総合建設業
直江津	三牧 好起	2024.04.09	(株)三牧建設工業	代表取締役	建設業
新潟東	品田 正嗣	2024.04.12	品田産業(株)	代表取締役社長	環境資源リサイクル
新潟万代	藤本 剛	2024.04.15	ミサワホーム北越(株) 新潟支店	副支店長	総合建築業
柏崎東	長谷川 太志	2024.04.15	(株)セイワ不動産	代表取締役	不動産業
新潟	濱口 和也	2024.04.16	SMBC日興証券(株) 新潟支店	支店長	証券業
新潟	千葉 辰也	2024.04.16	全日本空輸(株) 新潟支店	支店長	航空運輸
直江津	石田 剛史	2024.04.16	税理士法人 石田会計事務所	代表社員	税理士
新潟南	高林 忠臣	2024.04.17	(株)新潟第一興商	代表取締役社長	カラオケ機器の販売及び賃貸、 カラオケルームの運営
新潟南	清水 良樹	2024.04.17	名鉄観光サービス(株) 新潟支店	支店長	旅行業
新潟南	木下 総史	2024.04.17	第一生命保険(株) 新潟支社 万代営業オフィス	オフィス長	生命保険
新潟西	井上 基之	2024.04.18	社会福祉法人 愛郷会	理事長	社会福祉事業経営
新潟西	坂田 健二	2024.04.18	トリップス(株)	代表取締役	看板工事業
新潟東	齊藤 弘樹	2024.04.19	東海東京証券(株) 新潟支店	支店長	証券業
高田	宮下 敦	2024.04.19	株式会社みやした	代表取締役	家庭薬品販売
新潟万代	高橋 朋浩	2024.04.22	三井住友信託銀行(株) 新潟支店	支店長	信託銀行
新潟	櫻井 俊晴	2024.04.23	(株)新潟三越伊勢丹	代表取締役社長 執行役員	百貨店
佐渡南	榎田 創	2024.04.23	第一生命保険(株) 新潟支社佐渡営業オフィス	オフィス長	生命保険
中条	増子 達也	2024.04.24	(株)ソーシャルアンドリレーションズ	代表取締役	総合企画
新潟東	松岡 治	2024.04.26	第一生命保険(株) 県都営業オフィス	営業部長	生命保険
水原	佐藤 陽子	2024.05.08	株式会社 お茶の紫香園	代表取締役	食品販売



「世界でよいことをしよう」

財団委員会通信



2023-24 年度 財団通信最終号となりました。

各クラブ・会員の皆様と情報を共有し、ロータリー財団を理解していただく一助となることのできたのであれば幸いです。

この財団通信が、引き続き各クラブと第 2560 地区財団委員会とを繋ぎ、財団の活動について、皆様から知っていただくツールの一つになることを願っています。

2024-25 年度地区補助金(DG)申請状況一覧【財団本部(TRF)へ申請済み】

クラブ名	プロジェクト名	総額(\$)	DG 配分額(\$)
燕	第 8 回燕ロータリークラブ杯サッカー大会 U12	843	544
長岡	県内留学生と長岡地域の交流事業	2,005	1,722
新発田城南	新発田城址公園・新発田城大手門内の美化緑化、市内独居老人宅へのお花の寄贈プロジェクト	1,282	1,013
十日町	第 3 回十日町ロータリー杯 「車いすバスケットボール大会」	2,742	1,412
佐渡南	カンゾウ植栽事業	670	666
中条	中学校校舎美化活動支援	2,164	1,553
村上岩船	第 10 回村上岩船ロータリークラブ杯 小学生野球大会	2,945	997
新潟西	フードバンクへの食材支援	1,379	1,206
村松	第 21 回村松ロータリークラブ杯学童野球大会	1,682	449
白根	遊休地緑花事業	2,087	762
新潟東	新潟県障害者スポーツ協会への支援プロジェクト	3,646	1,485
中条胎内	出会いから絆、胎内市の未来へ	2,305	1,719
巻	水芭蕉生息地環境整備(遊歩道延長整備含)	474	213
豊栄	若草寮アルビレックス観戦事業	1,916	516
三条東	障がい者施設への支援	1,243	616
三条南	市民と共に災害に備える	1,871	1,062

クラブ名	プロジェクト名	総額(\$)	DG配分額(\$)
新発田	地元の良さを知る、チームワークの大切さを知る 人間力向上で良い地域を想像する。	6,077	3,531
新潟万代	あさひ共同作業所を通じ、ドナルド・マクドナルド・ハウス新潟に対する備品支援	1,987	1,567
糸魚川中央 糸魚川	昆虫探検 in みやま	2,235	2,235
栃尾	栃尾地域における高齢者を対象とした スマートフォン教室	2,778	1,168
加茂	楽楽いきいきドライブ	755	300
直江津	直江津港 美化整備プロジェクト 2025	2,868	2,806
新潟北	子ども食堂への支援プロジェクト	3,177	1,185
分水	郷土を学び郷土から元気を 「にいがた観光カリスマ なぐも友美氏 講演会」	1,377	794
新潟	①ミャンマーサンピア病院救急医薬品サポート ②寄贈した超音波診断装置メンテナンスサポート	6,623	2,178
新潟南	新潟市公共施設「子供支援センター」・「新潟市児童相談所」支援プロジェクト	3,858	3,279
三条	NPO 団体(フードバンク)を通し、母子家庭の支援 をする。	1,656	1,340
雪国魚沼	シングلزパーティー	4,277	660
吉田	第 24 回吉田ロータリー杯争奪少年野球大会	441	441
三条北	済生会新潟県央基幹病院への寄贈	4,103	2,848
高田 新井妙高 高田東 越後春日山	利他一善：地域に「善」の輪(利他の心)を広げま しょう	5,896	5,247
新発田中央	若者自立支援プロジェクト	4,454	1,762
新津中央	にいつ夏祭り縁日復活プロジェクト(仮称)	1,226	734
見附	小中学生野球指導者及び保護者向け講習会	907	682
長岡西	令和 6 年度 第 22 回チャレンジカップ野球大会	2,324	2,218
村上	フードバンクさんぽくの支援	1,502	1,452
水原	思い出の水原中学校中庭造り	2,044	1,162
長岡東	かけ登れ！未来への架け橋プロジェクト	2,517	2,422

グローバル補助金(GG)進行中/申請中一覧

クラブ名	実施国	プロジェクト名(重点分野)	総額(\$)	DDF 申請額(\$)
新発田 GG2230493	バンコク	チャロエンクルン プラチ チャラック病院に迅速な誘導 低体温装置寄付 (疾病予防と治療)	36,060	12,000
高田東 GG2231898	マレーシア	自閉症やダウン症などの生 徒のための教室整備とその 他教師のトレーニング (基本的教育と識字率向上)	46,302	6,389
新潟西 GG2234254	タイ国	ドイ・ジョラケ丘陵の環境 保全 (環境)	64,176	20,000
村上岩船 GG2454665	カンボジア王国	シムリアップ州立病院電子 カルテ導入プロジェクト (疾病予防と治療)	77,000	3,000
新潟万代 GG2455278	タイ国	ビジョンケアプロジェクト (疾病予防と治療)	49,465	20,000
新潟中央 GG2459181	タイ国	疾病の認識、予防教育、治 療 (疾病予防と治療)	75,000	20,000

グローバル補助金奨学生派遣状況 (留学中)

推薦クラブ	派遣国	派遣先留学機関	重点分野	奨学生氏名
新潟 GG2349474	オーストラリア	メルボルン大学	基本的教育と識字率向上	田中 悠
新潟南 GG2350231	オランダ	エラスムス大学	基本的教育と識字率向上	青木 淳子



皆様のお役に



第1地域 ロータリーコーディネーター 橋岡 久太郎（佐倉中央 RC）

ロータリー2023-24年度の年度末を迎えられて各クラブ、各地区にて新旧の引継ぎ等が行われていると存じます。

各地区の三大セミナーもほぼお済みになられて次期のガバナー、地区役員、クラブ会長、クラブ役員の方々は間もなく始まります新年度に心ときめく日々と存じます。

また今年度のガバナー、クラブ会長、クラブ役員、地区役員方は安堵感と共に年度予定や活動の最終確認をされている時と存じます。

さて、国際ロータリー(RI)、および地域リーダーは、絶えず会員とクラブ、地区の為に新しいサポートプログラムを提供いたしております。最新の代表的なプログラム等をご紹介します。

① 3年間の目標と計画(3-year Rolling Target / Plan)

クラブの発展と活性化のために活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけてその為のサポートツールへの記入(Rotary Club Central)をお願いいたしています。

複数年に亘る目標と計画の達成と見直し等ができるようになりますのでご利用ください。

② Japan Rotary Portal site (ジャパン ロータリー ポータルサイト)

[Rotary Zone 1a, 2, 3 PortalSite \(japanrotary.club\)](https://japanrotary.club)

地区やクラブへのスムーズな情報提供、情報共有をよりスムーズに、密にさせていただけるよう重要事項をわかりやすく掲載してあります。

My ROTARY ([My ROTARY](#))に加え、こちらもご活用ください。

③ アクションプランチャンピオン (APC)

クラブ、地区の行動計画(戦略計画等を含む)推進役のRI理事より指名されたAPCが各地域に1名いらっしゃいます。地区、クラブにも APC の指名導入をお願いします。

RIとTRFの戦略委員会は「ビジョン声明」と共に4つの「戦略的優先事項」の実践実行をクラブ、地区に求めお願いしています。下記担当の方々です。

第1地域 菅原 裕典 (RID2520 仙台泉 RC)

第2地域 桑澤 一郎 (RID2600 茅野 RC)

第3地域 硯川 昭一 (RID2720 熊本江南 RC)

以上は会員の皆様、各クラブ、各地区の心地よい活動、運営、奉仕に用意されたツール等がございますのでご活用頂ければ幸いです。[Rotary Zone 1a, 2, 3 PortalSite \(japanrotary.club\)](https://japanrotary.club)





第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 細淵 雅邦（浦和 RC）

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

（2024-25年度テーマ講演 ステファニー A. アーチック 国際ロータリー会長エレクト）

公共イメージ部門の役割は？ マイロータリーでは以下の通り定義されています。

「ロータリーを人々に紹介したり、ロータリーの活動に対する理解、評価、支援を促します。」

そうか、簡単に書いてしまうとステファニー会長エレクトの言葉をロータリー内外に積極的に発信し、世界平和を筆頭にロータリーの良き活動を全世界に広く知っていただく、これを進めることでロータリーの存在意義を高めるのが、公共イメージのお役目なのか。

ステファニー会長の方針、考え方、想いをしっかりと受けとめ、さらにポール・ハリス先生の言葉にある、世界は絶えず進化変化していることを改めて認識する必要がある。今、時代は大きく早いスピードで進化しており、ロータリー活動に対しても自らチャレンジし会員一人ひとりの個性を互いに受け入れ、尊重し、個性に価値を見つけ従来のDEI（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン）が重要事項となっている。そして、さらに今、国際社会において広がる進化する“B”であるビロンギングをDEIに加えることでロータリーをしっかりと内外にひろめてロータリーの価値をあげていく必要があると考えます。

未来を見据えたロータリー活性化の為。

誰一人取り残さず、ありのままのあなたを受け入れ、個々の能力を尊重し、ハラスメントが無く、誰もが公平に生きるため、公共イメージというツールを通じ全世界、全国、全地区の皆様と共に学んでいきたいと考えております。

未来を見据えて変化しよう、多様性を力に
皆さんと一緒に ロータリー “TOGETHER”



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 新保 清久（新潟万代 RC）

第一地域ロータリー財団コーディネーター補佐(ARRFC)の新保清久(2560地区・新潟万代 RC)です。飯村慎一 RRFRC の補佐として与えられた職務を務めてまいりたいと思っています。

さて、小生は、新潟万代ロータリークラブに入会後の4年目にクラブの財団委員長に就任して以来、財団のことをよく知らないながらも、ロータリアンの義務と考えて寄付を行ってききましたが、図らずもガバナー終了後に地区のロータリー財団委員長として会員に財団を啓発する立場になりましたので、改めてロータリー財団の定義、使命、シェアシステム、DDF、地区補助金、グローバル補助金、各種基金への寄付等々についていろいろ学ばせていただきました。

さて2560地区では、近年、地区補助金やグローバル補助金を活用して地域社会に貢献するクラブが増えてきましたが、その原資となる年次基金、恒久基金への寄付額は増えていません。クラブの会長や財団委員長に補助金の活用とあわせて寄付増進の旗振りをしてもらうためには、ガバナー、エレクト、地区の財団委員会が一体となってクラブリーダーに更なる啓発が必要であると思います。

ところで令和6年4月下旬に酒田市内で2540、2800、2560地区(秋田、山形、新潟)の財団委員長会議を開催しました。出席者は、飯村慎一 RRFRC、柳谷悦磨、上林直樹、佐藤真財団委員長のほか梶原等、成田秀治 ARRFC にもアドバイザーとして出席していただきました。冒頭に飯村 RRFRC からマローニーロータリー財団管理委員長エレクトやアーチック RI 会長エレクトの方針、次年度のロータリー財団の目標、年次基金寄付ゼロクラブの状況等々について説明していただいた後に3地区の現況や寄付増進等についてフリートーキングで話し合いました。3委員長は次年度も留任ですので、情報交換など連携を図ってそれぞれの地区で財団目標の達成に努めてまいりたいと思います。

最後になりますが、2560地区では、次年度より地区補助金の申請・報告を電子システム化にいたします。最近では地区内のクラブの70%以上が地区補助金を申請しますので、補助金委員をはじめ関係部署の負担が大きくなり、業務効率の低下やミスが発生につながりかねません。情報の共有化と入力ミス、添付漏れの自動チェックにより経験のない会員でも正確に申請書・報告書の作成が可能となり作業時間を削減できることも期待されています。

機会がありましたら運用後の報告をしたいと思います。



1. 例会をサプライズ訪問

奨学期間を終了した米山奨学生たちが新たな環境に身を移す中、今回はかつての世話クラブの例会を訪れた米山学友をご紹介します。

今から約4年前、当時現役奨学生だったジェレミー ノエル ベルナーさん

(2019-20/さいたま新都心RC)は、コロナ禍であらゆる活動が制限され、活動のほとんどがオンラインとなってしまう、孤独と不安と戦っていました。母国フランスに住む家族が心配で、一時帰国しようにも、一度日本から出たら再入国できる目途が無いことを空港で知り、帰国を断念。そんな時、当時地区米山委員として奨学生のサポートを行っていた一色泉会員から「辛かったらいつでもうちにおいで」と声を掛けて



例会を訪れたジェレミーさん(右)と一色会長(中央)

もらい、その言葉の通りジェレミーさんは一色会員の家で数週間ほど過ごし、安心して学業に専念。無事に奨学期間を終え帰国しました。

そして時は流れ、個々の希望に応じた旅行プランを提供する旅行会社「TAKE

ME ABROAD」を設立したジェレミーさんは、仕事で再来日。世話になったクラブ会員に連絡を取り、現在会長を務める一色会員には内緒で、4月15日の例会にサプライズ訪問。会長を含め、会員たちと久々の再会を喜び合い、当時の感謝を伝えました。再会の瞬間は「泣きそうだった」という一色会長にとって、ジェレミーさんは思い出深く、ずっと忘れられない米山学友だそうで、現在も素敵な交流が続いています。

2. 被災者の心を温める炊き出しボランティア

4月27日、第2610地区小矢部中RC・南砺RCによる能登半島地震合同支援活動に同地区米山学友会の2人が参加しました。

当日、会場となる輪島市輪島マリンタウンにて11時から15時まで炊き出しを実施。

白川コロッケ(1000個)、揚げタコ焼き(6個入り×300食)、フライドポテト(300食)、ポップコーン(300食)、焼きいも(150本)を、



炊き出しを行う範さん(中央男性)

被災した方々へ提供しました。参加した学友会監事の範雋偉さん(2015-17/小矢部RC)は今回のボランティア参加について、「ひとりでも多くの方に温かさを届けられたらと思います。今後も参加者の安全を確保し

ながら、被災者の方々の力になれるように努力していきます。皆さまのご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます」と述べました。

3. 寄付金速報 ー普通・特別寄付とも堅調に推移ー

前年同期比

+ 2.1%

普 - 1.0% 特 + 3.5%

4月末までの寄付金は前年同期と比べて2.1%増(普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:3.5%増)、約2,610万円の増加となりました。

た。普通寄付金の納入も例年並みに回復し、特別寄付金も前年度を上回ったため、前年単月比では普通・特別寄付を合算して約500万円増となりました。今年度もあと1カ月半、引き続き当事業へご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 博士号取得状況

2023-24 学年度に博士号の取得報告があった奨学生・学友は 48 人（奨学生 21 人、学友 27 人）、これまでの累計は 4,124 人となりました（5 月 13 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計を贈呈しています。裏ぶたに氏名を刻印した世界に一つだけの腕時計です。クラブ例会で贈呈することにより、学友との交流再開のきっかけとなるかもしれません。博士号を取得した奨学生・学友がいましたら、当会事務局へご報告ください。



申請方法

- ・ 奨学期間終了後の取得でも対象です
- ・ お届け先は、原則として世話クラブです
完成まで約 2 週間かかります

「学位記の写真」もしくは「学位取得証明書」と、当会書式「博士号取得報告書」の 2 点を世話クラブから米山奨学会へ FAX かメールで送信。
(FAX:03-3578-8281 / email: alumni@rotary-yoneyama.or.jp)

5. 世話クラブは「新しい家族」

4 月の新年度から、米山奨学生たちが全国各地で新たなスタートを切り、カウンセラーとの対面、例会といった場で歓迎を受ける中、韓国出身の金始娥^{キムリョニア}さん（2024-25 / 徳山東 RC）に、初めて出席した例会の感想や、今後の抱負などを伺いました。



「はじめてカウンセラーさんとお会いした際、韓国と日本の国旗がデザインされたバッジをプレゼントしていただきました。会おう前から、私のことを考えて準備して下さった、ということがとても嬉しかったです。初めての例会は

とても緊張しましたが、クラブの皆さんが笑顔で温かく迎えてくださり、これまでまったく接点の無かった方々との出会いにもかかわらず、まるで家族といるかのような安らぎを感じました。新しくできた家族のおかげで、寂しさを忘れることができそうです。毎週のように例会に参加することは、ロータリーの方々の情熱や結束があってこそなのだと感じ、とても素敵だと思いました。

大学では映像編集やシナリオ制作などに関して勉強中です。小さい頃からイラストレーターになりたい、という夢があり、特にデザインやイラストに力を入れています。夢に向かって努力していきますので、ぜひ応援してください！」

モンゴル米山学友会 創立 10 周年記念式典のご案内

モンゴル米山学友会の創立 10 周年記念式典が開催されます

申込・詳細は QR コードから

2024 年 7 月 20 日（土）11:00～

ウランバートルホテル

※※ 申し込み期限：6/1(土)まで ※※



第 2580 地区米山学友会 創立 40 周年記念総会開催のご案内

設立 40 周年記念総会 & 講演・懇親会が開催されます

申込・詳細は QR コードから

2024 年 7 月 6 日（土）13:30～18:30

江戸川区総合区民ホール（タワーホール船堀）

※※ 申し込み期限：6/13（木）まで ※※

